

## 会 議 録

1 会議名

第2回柿崎区地域協議会

2 議題(公開・非公開の別)

地域活動支援事業プレゼンテーション (公開)

3 開催日時

令和元年5月28日(火) 午後6時から午後7時14分まで

4 開催場所

柿崎コミュニティプラザ 3階 305～307会議室

5 傍聴人の数

7人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者(傍聴人を除く) 氏名(敬称略)

- ・委員：小出優子(会長)、金子正一(副会長)、薄波清美、太田健一、片桐充、加藤満、佐藤健、白井一夫、高野武夫、新部直彦、榆井隆子、引間孝史、湯本清隆、吉井一寛、渡邊征雄
- ・事務局：柿崎区総合事務所 滝澤良文所長、保倉政博次長、風巻雅人総務・地域振興グループ長、山田幸江産業グループ長、村山巧地域振興班長、長井英紀主任(以下グループ長はG長と表記)

8 発言の内容(要旨)

【保倉次長】

- ・会議(地域協議会)の開会を宣言
- ・10番 武田委員の欠席を報告
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数

以上の出席を確認、会議の成立を報告

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会議の運営は会長が行う旨を説明

#### 【小出会長】

- ・会長挨拶
- ・議事録確認に8番 白井委員を指名

#### 【小出会長】

今年度の地域活動支援事業の提案は全部で13事業。その内、新規提案事業6事業と、継続2事業、合わせて8事業について本日、プレゼンテーションを行っていただく。

続いて

- ・プレゼンテーションの進め方について説明
- ・除斥について説明
- ・プレゼンテーションの開始を宣言し、正直地区振興会の「正直地区振興会カローリング大会事業」について事業の説明を求める

#### 【正直地区振興会】

- ・提案書に基づき説明

#### 【小出会長】

- ・正直地区振興会の説明に関し、委員へ質問、意見を求める

#### 【金子副会長】

素晴らしい取り組みだと思う。

カローリングというものがよく分からないのだが、イメージの写真によると体育館内の床面が非常に整備されているように見える。そこまでの整備が必要なのか。他の体育館、公民館、分館等でも対応できるものなのか。

**【正直地区振興会】**

ジェットローラー（ストーン）を投げるには、ルール上11mの距離が必要となる。この写真にもある様に、その先に赤（3点）・黄（2点）・青（1点）のポイントゾーンというものがあり、そこを目がけて投げる。そのポイントゾーンと投げる部分がずれないようにテープで貼れば、あとは距離さえ確保できればどこでもできると思われる。

**【金子副会長】**

スマイルボウリングは投げる位置等含め計12mの距離が必要になるが、これも樹脂製またはゴム製のシートを敷いて行うということなのか。

**【正直地区振興会】**

床はそのままで何も敷かない。なので、なかなかまっすぐに進まないなどの変化があっっておもしろい。

**【金子副会長】**

スマイルボウリングは床に専用のレーンを敷いてやるのだが。

**【正直地区振興会】**

カローリングは敷かない。

**【金子副会長】**

11mの距離があれば、分館等でも対応できるという事か。

**【正直地区振興会】**

前後のゆとりのスペースは必要になる。私どもは地元の柿崎体育館を使用しているので問題はないが、場所によっては会場を斜めに使用する等の必要性があるかもしれない。

**【小出会長】**

・他に質問・意見を求めたがなかった為、続いて柿崎まちづくり振興会の「復活！副読本「郷土柿崎のはぐくんだ人物」電子書籍化事業」について事業の説明を求める

**【柿崎まちづくり振興会】**

・提案書に基づき説明

**【小出会長】**

・柿崎まちづくり振興会の説明に関し、委員へ質問・意見を求める

**【片桐委員】**

支出項目にPDF作成費21万600円とあるが、これは専門の業者に依頼する等の費用なのか。

**【柿崎まちづくり振興会】**

この本は、合併前の柿崎町が作成したものだが印刷は第一印刷が行っている。従って、著作権等の心配もあった為この事業については第一印刷にすべて相談し、PDF化する件に関しても、第一印刷に依頼しようと思っている。計画書にも記載しているが、その後電子書籍化しネットにアップするという事業についても第一印刷に依頼しようと思っているので、見積りを取った結果この事業費となった。

**【小出会長】**

・他に質問・意見を求めたがなかった為、続いて柿崎農業の未来を考える会の「柿崎区農業の未来を考えるための地域ビジョン策定事業」について事業の説明を求める

**【柿崎農業の未来を考える会】**

・提案書に基づき説明

**【小出会長】**

・柿崎農業の未来を考える会の説明に関し、委員へ質問・意見を求めたがなかった為、続いて和楽器に親しむ会の「和楽器による高齢者の生きがい支援事業」について事業の説明を求める。

**【和楽器に親しむ会】**

・提案書に基づき説明

**【小出会長】**

・和楽器に親しむ会の説明に関し、委員へ質問・意見を求める

**【新部委員】**

とても素晴らしい音色で驚いた。こういったプレゼンは初めて経験し、とても素晴らしい提案だと思う。小・中学校の授業でも行っているという事で、今後この事業が立ち上がるとなると小・中学生からも仲間に入れてほしいと声がかかるかも知れない。その際には受け入れていただけるのか。

**【和楽器に親しむ会】**

もちろんである。小・中学校の授業の中でも和楽器、琴は必須である。

様々な所で、琴の演奏をしているのを聴いて演奏したくなった際は、おじいちゃんおばあちゃんと一緒に来てもらえればOKである。

**【新部委員】**

是非、良い結果が出る事を期待している。

**【太田委員】**

「大変素晴らしい」の一言であるが、質問にもあった様に、一趣味の団体の活動ではないかという事もあり、受講される方がそれなりの負担をするという事がないと、地域活動支援事業での採択は少しハードルが上がると感じるがいかがか。

**【和楽器に親しむ会】**

金銭面のことだが、琴については各々で所有するのではなく借りる事を考えている。最初の段階では、爪といってもどうやってはめたら良いのかも分からない状態なので、全て借りて、触っていただいたりしていただきたいと考えている。ほとんど何も持たない状態に来ていただける様にしたいと考えている。

**【榆井委員】**

練習会場が第一区区民会館となっているが、15面となると相当な量だと思うがどちらに保管されるのか。

**【和楽器に親しむ会】**

一区の会館の奥の部屋に施錠をして、15面の置き場としたい。ご年配の方という事もあり、座る事が困難なので椅子も用意したいと考えている。

**【榆井委員】**

自家用車借上料ということで1回500円と記載されているが、これは琴を移動させる為に車を使用するという事なのか。

**【和楽器に親しむ会】**

移動する事も考えられる。例えば会館を利用しようとしても、他の事業で先に利用されていけば、その際には移動する事が考えられる。

**【小出会長】**

・他に質問・意見を求めたがなかった為、続いてガンバ米山の「かきざき湖八重桜広場（柿崎川ダム第三土捨場）の周遊路整備事業」について事業の説明を求める

**【ガンバ米山】**

・提案書に基づき説明

**【小出会長】**

・ガンバ米山の説明に関し、委員へ質問・意見を求める

**【金子副会長】**

10年かかって非常に整備が進んできている。今回は周遊路整備という事で、大きな立派な花見施設になるものと思う。写真にあるイノシシ被害はどの集落でも非常に困っているが、周囲の被害の修復はバックホーでもできるが、U字溝の中に落ちた土砂の撤去はバックホーではできない。全て人力で撤去しているのか。

**【ガンバ米山】**

そうである。ただ、電気柵を張る前は全て人力で行っていて大変だったが、電気柵を張った今はもうほとんど被害がないのでスコップで少し行う程度である。

**【金子副会長】**

3月の末に設置して11月頃撤去という事は、冬はイノシシが掘り起こす等の被害はほとんどないのか。

**【ガンバ米山】**

石の下にミミズ等がいるという事でイノシシが掘り起こすので、雪が降る冬は掘り起こすことはない。

**【金子副会長】**

黒川地区の懇談会の中で、地区の住民の方から「いつ花見をするのか分からない」という意見があった。立派な施設になると思うので、是非周知の方法も努力して頂きたい。

**【太田委員】**

高田の桜が終わり坂田の桜、そして少し間を置いて上中山のダムの八重桜と、非常に立派な桜の名所になっていると思うし、これから間違いなく観光名所になると思う。しっかりPRしながら、多くの方から来てもらえるようにさらに頑張りたい。

#### 【小出会長】

・他に質問・意見を求めたがなかった為、続いて16ピースの「黒川・黒岩ふれあい事業」について事業の説明を求める

#### 【16ピース】

・提案書に基づき説明

#### 【小出会長】

・16ピースの説明に関し、委員へ質問・意見を求めたがなかった為、続いて柿崎いちもく会の「人の和でつなぐコミュニティ活性化事業」について事業の説明を求める

#### 【柿崎いちもく会】

・提案書に基づき説明

#### 【小出会長】

・柿崎いちもく会の説明に関し、委員へ質問・意見を求める

#### 【新部委員】

備品を購入する事が一つの目的かと思うが、購入するに当たってはQ&Aにも載っているように、できるだけ市内の業者から求めることとなっている。採択されれば柿崎区に配分された720万円で購入することになるので、市内と言わず、できれば柿崎区内の業者から購入するようにはしていただければと思う。

#### 【柿崎いちもく会】

柿崎区内の業者さんから購入する準備をしている。

#### 【吉井委員】

事業提案書の3ページに、かきざき福祉まつり、時代まつり、よねやまの里まつり、スポーツフェスティバル、いちもく会設立記念事業とたくさんのイベントが記



載されているが、これらのイベントには、いちもく会以外の団体もおそらく多々参加されていると思う。そういった他の団体にもこちらをお貸しできるのか。

**【柿崎いちもく会】**

もちろんそのつもりでいる。

**【小出会長】**

・他に質問・意見を求めたがなかった為、柿崎まちづくり振興会の「改元記念・柿崎スマイルボウリング大会実施事業」について事業の説明を求める

**【柿崎まちづくり振興会】**

・提案書に基づき説明

**【小出会長】**

・柿崎まちづくり振興会の説明に関し、委員へ質問・意見を求める

**【新部委員】**

本日プレゼンを行っていただいた8団体中3団体、正直地区振興会、和楽器に親しむ会、柿崎まちづくり振興会について、正直地区振興会においては「高齢者の健康増進に寄与する」、和楽器に親しむ会においては「高齢者の生きがいづくりを支援する」、まちづくり振興会においては「高齢者間交流と体力づくりを通じて健康づくりに寄与する」というそれぞれの素晴らしい目標を掲げられている。特に、この高齢者に目を向けた事業に取り組むということは素晴らしいと思う。そういった意味で、素晴らしい大会を開いていただくためにも是非良い品物を買っていただきたいと思う。

**【小出会長】**

・他に委員へ質問・意見を求める

**【金子副会長】**

スマイルボウリング大会は柿崎まちづくり振興会が主催で、2月と7月の年2回  
行っており、私達も参加させてもらっている。

35チーム以上が参加していて非常に賑わいを見せているが、この道具は下黒川  
地区でも昨年この支援事業で3セット揃えさせていただいた。昔の道具は投球する  
位置がきちんとあったが、今の道具は投球位置がなくなりいきなりレーンになって  
しまっている。メーカーは色々あると思うが、現在使用している物ではなく昔のタ  
イプの方が良いと思う。メーカーにそのタイプしかないと言われては仕方がないが、  
2、3のメーカーに当たってもらった方が良いのではないかと思う。

下黒川地区も今言われた通り、老人クラブが7つあったが4団体が解散し、現在  
は3つと半数を割ってしまった。柿崎区も33団体が16団体と半減したわけだが、  
下黒川地区は任意の老人クラブにも声掛けするとともに小学校の児童も入れて2  
チーム程を作り賑わいをつくっている。柿崎まちづくり振興会の場合は小中学生な  
どを入れると良くないのか分からないが、若い世代、子ども世代を入れることも一  
つのきっかけになると思う。無理なお願いで、難しい様であれば仕方がないが参考  
としていただければと思う。

#### 【柿崎まちづくり振興会】

2点あったが、用具については購入する業者としっかり検討していきたいと思っ  
ている。それ（投球位置のないタイプ）しかないという事になればやむを得ないと  
思う。

もう1点、子ども達を交えてという事で、実は、まちづくり振興会も世代間交流  
をやろうという事で夏の大会を始めたのだが、結果としてなかなか難しい。金子副  
会長からもご参加いただいて、十分に場の雰囲気分かっていたらと思う  
が、非常に競技性が高くなっており、少しルールがおかしくなると本部に苦情がた  
くさん寄せられる。ところが子ども達に話を聞いてみたところ、そういう風にシビ  
アにやっていない、楽しめばいいんだという事だった。この辺りをどういう風にし  
て行くかは、今後長い目で見て向かっていきたいと思っているのでご理解をお願い  
したい。

#### 【小出会長】

・他に質問・意見を求めたがなかった為、柿崎まちづくり振興会のプレゼンテーションを終了。

(8事業の提案団体によるプレゼンテーション終了)

**【小出会長】**

- ・今回提案された地域活動支援事業については、6月7日(金)の第3回地域協議会において採択を決定し、その後提案団体へ結果通知する旨を説明
- ・地域活動支援事業プレゼンテーションの終了を宣言
- ・その他について事務局に説明を求める。

**【村山班長】**

- ・委員に採点票の提出期限及び採点方法を説明  
採点票提出期限：令和元年5月30日(木)正午まで
- ・第3回柿崎区地域協議会(地域活動支援事業採択決定)の開催について  
日 時：令和元年6月7日(金)午後6時から  
会 場：柿崎コミュニティプラザ 3階 305～307会議室

**【小出会長】**

- ・閉会を宣言

(午後7時14分閉会)

9 問合せ先

柿崎区総合事務所総務・地域振興グループ

TEL：025-536-6701(直通)

E-mail：[kakizaki-ku@city.joetsu.lg.jp](mailto:kakizaki-ku@city.joetsu.lg.jp)

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。